

校外学習③ 小田原歴史探究

2023年10月20日

令和5年10月20日(金)、秋晴れのすがすがしい青空の下、私たちは小田原城の天守閣広場に集合しました。

事前に、グループ分け(学年縦割り班)をし、それぞれのテーマを考えて来ました。「かまぼこ」や「ういろう」などの食文化に関するもの、小田原だけでなく関東一円に勢力を伸ばしていた北条氏について、難攻不落と言われた小田原城、宿場町としての小田原、中には二宮尊徳についてなど、研究テーマは多岐にわたりました。



小田原城の中

出発式を終え、記念写真の撮影の後、天守閣とSAMURAI館を見学してから、市内探究に出発しました。

今回のファーストペンギン通信は翌日に行った振り返り会のプレゼンテーションを紹

を紹介しながら、この小田原探究を報告します。

振り返り会

およそ1時間半を使って、各班が発表準備をしました。話す内容を決め、提示資料を作成していきます。先輩、後輩が知恵を出して、協働作業をしてくれました。

そして、いよいよ発表です。順番はスクリーン上に映されたルーレットで決まります。

各グループの発表が終わると、全生徒は事前に配布された審査用紙に評価を書き込んでいくのです。

発表内容、発表態度、プレゼン資料のでき、チームワークなどの項目に1~3点をつけます。その合計

プレゼンジャッジシート

各グループの発表内容、発表態度、発表資料のよさを評価してください。

グループ	発表内容	発表態度	発表資料	合計
A				
B				
C				
D				
E				
F				
G				
H				
I				
J				

発表時間: _____ 発表者: _____

が一番高かったグループ名をこの審査用紙の中段に書き、投票します。

このように審査され、第1位に選ばれたのが、Dグループ: 21票でした。

第1位 Dグループ ういろう博物館にて



皆さんは、ういろうというとお菓子だと思っていませんか。今ではそうですが、昔はのどとお腹の薬だったのです。650年の歴史がありますが、そのうち500年が小田原になります。ういろう売りが背中



に背負って、売り歩きました。その時の口上が有名です。歌舞伎にはその出し物があるくらいですし、アナウンサーや声優・俳優の養成所では、トレーニングに使われています。亀崎先生がその口上に挑戦してくれました。うまく読めたかどうかは、動画でお確かめください。

小田原城はなぜ難攻不落なのか

次のような仮説を立てて現地に入りました。
①城の中に多くの兵士がいた。
②城下町に住む人々も戦わせていた。
③忍者に敵の現状を探らせていた。

調べた結果

小田原を守るために、小田原を取り巻く各地に多くの支城が作られました。滝山城、八王子城、鉢形城もその一部です。



長期間の籠城(ろうじょう: 城に立てこもること)ができるように、天守閣を中心としておよそ9kmの堀や土塁を施した城下町を構築し、食料生産や労働人口を確保していたのです。総構え(そうがまえ)と呼ばれています。

御幸の浜

明治6年に明治天皇と皇后がこの浜を訪れ、地引網漁をご覧になって以来、御幸の浜と呼ばれるようになりました。

浜で石投げをする者、砂鉄を集める者、いろいろでしたが、皆、海の香りと空の様子を楽しみました。風が強く雲の形が次々と変わり、よい写真がたくさん撮れました。今回のミッションの一つがここで「映え写真」を撮ることだったのです。

映え写真①



食文化探究

かまぼこの歴史や作り方、特徴、小田原かまぼこと関西かま

「かまぼこの歴史」

神功皇后が三韓征伐の際、すりつぶした魚の身を錦の先につけ、焼いて食べたのがはじまり。

「小田原蒲鉾のはじまり」

北条早雲時代（1432～1519年）だと言われている。他にも色々な説がある。



神地魚店



ぼこの違いなどについても発表してくれました。

最後に

今年、小田原北条氏の誕生（北条氏の二代目当主北条氏綱が「伊勢」から「北条」への改姓を行った年）からちょうど五百年目に当たります。

生徒たちの発表にもあった八王子城や鉢形城との絆で、小田原市、八王子市、埼玉県寄居町が姉妹都市の盟約を結んでいます。今年のJ-Trial冬では鉢形城を訪れ、戦国時代の北条氏の勢いを感じてきたいと思います。

映え写真②



教員にも勢いがあります。



元祖かまぼこ店

○校外学習に行って、初めてこんなに班と一緒に行動することが大変なことに気づきました。しかし、班と行動する楽しさも見分かりました。

○久しぶりに海に行けて良かった。小田原城の展望台から見た景色が綺麗だった。資料館に行って歴史についても学べたので、何も残すことなく探究することができた。



小田原城総構えを研究する

○今回の校外学習は久しぶりの合学年で、正直1、2年生を連れて歩ける自信はなかったけど、ちゃんと小田原城最後まで登って、お墓参りに行って、漁港でご飯を食べて、1年生をバス停まで送り届けることができてよかったです。

○最初は合学年で行くのが不安でしたが、実際に行ってみるととても楽しく、先輩も優しくだったのですごく楽しめました！またこのような機会があればもっと楽しみたいです。



○お城とか普段興味がないけど今日行って興味深いものだった。海にも行ったし、初めて漁港にも行けてとても楽しめた。今日、小田原城を見て、八王子城も見たいと思った。合学年での行動だったから、普段関わりのない一年生がどういふ人なのかを知ることができた。とても楽しかった。

参加者の感想

○今回小田原探究に行って、とても楽しかったです。下級生も一緒にちゃんと引っ張っていけるか心配だったけど、ちゃんと言うことを聞いてくれて安心して行動できました。